



くるみ乳児院だより

第31号

社会福祉法人大阪福祉事業財団 くるみ乳児院 発行責任者 川守田 蘭美
〒538-0054 大阪市鶴見区緑1丁目18-30 TEL:06-6180-5062

◆くるみ乳児院のめざすもの◆

“子どもの権利条約”に基づき、すべての「子どもの最善の利益」が尊重されることを基本にしています。子どもたち一人ひとりの違いを認め、子どもの気持ちに寄り添う養育を行っています。



「こどもたちの日常がキラキラ輝けるように」

年頭のご挨拶を申し上げます。

地域のみなさまをはじめ関係者のみなさまには、日頃からくるみ乳児院へのご支援とご協力ありがとうございます。

今年も、こどもたちの日常がキラキラ輝ける日々になるように、こどもの声を聴くことを大切に、して日常を丁寧に積み重ねたいと考えております。0～3歳のこどもたちの声を聴くためには、職員一人ひとりの声を聴くことも大切であると感じています。チーム養育で職員の力を発揮できる「安心感のある」環境づくりを目指していきたくと思っています。

また、地域や関係者のみなさまとつながり、こども、子育て家庭に寄り添えるために職員ひとりひとりが数年あたためていた企画を出し合い取り組んでいきたいと思っております。

昨年は、子育て世代が集う場所に職員が訪問させていただき、乳児院の紹介パンフレットのご協力をお願いしました。また、12月10日に初めて開催した「くるみマルシェ」には、おいしい手作りスイーツと飲み物や親子で楽しめる企画を用意しました。地域の方が配布ビラを見て来てくださり、前を通った方も自転車を止めて立ち寄りくださりました。地域の方との何気ない会話はとても嬉しく職員もワクワクした瞬間でした。第2弾、3弾と楽しい企画を検討中です。

「くるみ乳児院としてできるSDGs」と題して、私たちにできる具体的な取り組みに向けて深めているところです。深めるなかで、SDGs目標11に「住み続けられるまちづくりを」があり、安心、快適な暮らし、自然災害や感染症の対策の強化などの取り組みが大切であると、地震や台風などの自然災害で被災された方々の一日も早い復興のためにも、つながりを大事に、子育て応援団の輪が広がるよう職員一丸となって声を聴き、想像力を膨らませて一歩ずつあゆみ続けたいと思っております。

当院近くに来られた際には、是非お立ち寄りください。

副施設長 藤川 加代子



ご寄付 ありがとうございます

◎大阪マーガレットライオンズクラブ 様
大型紙芝居 大型絵本



◎日本ベビーフード協議会 様
ベビーフード



◎一般社団法人生命保険協会 様
日立電気掃除機



◎IKEA 鶴浜 様
ぬいぐるみ

◎匿名 様
手作り手まり アクセサリー

- ◎P&G ジャパン共同会社 様
紙おむつ 洗剤 タオル
- ◎(株)オプラスウエスト 様
キッチンペーパー、ティッシュペーパー等
- ◎中村屋紙工株式会社 様
落書き帳 ノート
- ◎花王株式会社 様
紙おむつ 洗剤 折り紙
- ◎ひよこクラブ 様
手作りパッチワークおくるみ
- ◎大阪本場青果卸売協同組合 様
みかん 1箱
- ◎匿名 様
食器乾燥機
- ◎匿名 様
子ども帽子
- ◎岡崎栄久様
クリスマスプレゼント
(赤ちゃんお菓子)
- ◎松尾美華 様
クリスマスプレゼント
(玩具)

ショートステイ事業 (大阪市の事業)

くるみ乳児院では、地域のニーズを受け止めながら子育て支援を行っています。父母などが病気などで一時的にこどもの養育が困難になった時に宿泊をとまなうかたちでお預かりしています。利用年齢は2歳未満です。感染症の関係等でお預かりできないこともあります。詳細についてはお問い合わせください。

これからの行事予定

1月 初詣

2月 節分

3月 春のつどい

福祉のひろば

あなたも福祉が好きになる!!
そんな1冊を手にとってみませんか?



職員も福祉のひろばを使って
学びを深めています。

興味のある方は下記までお問い合わせください。

〒538-0054
大阪市鶴見区緑1丁目18-30
Tel 06-6180-5062
くるみ乳児院 福祉のひろば 係

くるみ乳児院

後援会

2024年度
会員募集

大阪福祉事業財団後援会は、2001年12月に「人を人として大切にす本当の社会福祉の実現をめざして、結びつきと絆を大切に、輪を広げましょう」と呼びかけて結成されました。後援会では、法人各施設の増改築や新しい施設づくりなどの事業に協力し、会員相互の交流を深めながら権利としての社会福祉の実現をめざす協力・共同の取り組みを進めています。当法人の大阪府下の多くの施設で老朽化が進んでいますが、皆様のご協力で、これまでに12施設程の建て替えを、することができました。国や地方自治体は財政難を理由に、福祉・教育・医療などの予算を削減し、施設建て替え時の自己資金の割合も大きくなっています。

今後も大阪福祉事業財団は、皆様のお心両面にわたるご支援・ご協力を必要としております。まだ入会されていない方は、ぜひ入会していただきますよう、宜しくお願いいたします。

*個人会員 1口 3,000円 *団体会員 1口 10,000円

大阪福祉事業財団と社会福祉の発展に協力し、応援して下さる方は、くるみ乳児院(06-6180-5062)までご連絡ください。

お祭りに行ってきたよ!



スマートボール難しかったけど、
頑張ってお菓子もらったね!



11月10日、当法人の城東・鶴見ブロックが開催する「城東福祉まつり」があり、こどもたちと一緒に遊びに行きました。人がたくさんいたので、こどもたちは少し緊張気味でしたが、一体感のある演奏を聞いたり、スマートボールをしてお菓子や景品を貰い、途中からはとても嬉しそうな顔をして楽しんでいました。帰り道でもスマートボールでもらった景品を大切に握りしめ、職員に「みて!」と嬉しそうに話していました。乳児院に帰ってから、もらった景品を見ると「一緒に行ったね!」と嬉しそうに話している姿に職員まで嬉しい気持ちになりました。

保育士 きんじょう



バスに乗って遠足に行ってきたよ!



10月25日秋晴れの気持ちの良い日に、みんなでバスに乗って東条湖おもちゃ王国に行きました。初めてバスに乗る子もいましたが、歌を歌ったり、クイズに答えたり、窓からの流れる景色を楽しみました。年長の子どもたちは、みんなの代表で堂々のご挨拶を上手にできていました。

おもちゃ王国では、トミカや木のおもちゃ館、ゴーカートやメリーゴーランドなど、それぞれ思いっきり楽しみました。

帰るのが嫌で泣いちゃう子もいたけれど、帰りのバスではみんなぐっすり。また、行こうね。

看護師 かわかみ



2

メリーゴーランドだ!
早く乗ってみたいなあ♪

みんなでほっこりした時間を過ごしました



11月26日、ホールで地域の親子を対象に「ほっこりひろば」を開催しました。当日は4名の参加があり、ベビーマッサージでゆっくりお子さんと触れあってもらうことができました。他にも製作やおもちゃコーナーなど準備しており、中でもサンタ衣装を着て写真を撮れるフォトスポットがかわいいと大好評でした。撮影した写真はおやつと一緒に記念にお持ち帰りいただきました。

次回も楽しい企画を考えています。

保育士 にしむら



すくすく育ったよ!



11月14日、関目神社へ七五三詣りに行ってきました。参加したこどもたち5人は、スーツやドレスに着替えておめかししました。着替えた自分の姿を見て「うわあかっこいいねえ!」と喜んでいたり、「かわいいね、おめでとうだね」と言ってもらえて、少し照れくさそうに、そして嬉しそうに微笑んでいました。

関目神社では、緊張した様子ではありましたが、なにが始まるのかなとワクワクもしていました。ご祈祷ではみんなじっと座り、お話を真剣に聞くことができました。また、七五三詣り後にお菓子进行の際、お名前を呼ばれるとみんなしっかり手を上げて、「はい!」と返事することも出来ており、その成長ぶりに職員一同驚きと嬉しさでいっぱいでした。

七五三のお祝いということで、みんなでケーキを買って帰りました。「いちごのケーキが良い!」とのことでみんな揃ってショートケーキを選んでいました。口の周りにクリームをたくさんつけてケーキをほおばる姿に、職員も笑みがこぼれました。

みんな大きくなったね! これからもすくすく元気に育ちますように。

保育士 はらだ



みんなでケーキ選んで食べたね!
おいしかったね!

3